

## 平成30年における人身取引事犯の検挙状況等について

### 1 人身取引事犯の検挙状況

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
検 挙 件 数	32件	44件	44件	46件	36件
検 挙 人 員	33人	42人	46人	30人	40人
被 害 者 数	24人	49人	46人	42人	25人

#### (1) 被疑者の状況

- 国籍・地域別では、日本が37人と約9割を占める。
- 風俗店等関係者が7人、暴力団構成員等が3人。

#### (2) 被害者の状況

- 国籍・地域別では、日本が18人で被害者の約7割を占める。外国人はフィリピンが4人、タイが3人で、この2か国により、過去5年間の外国人被害者の約9割を占める。
- 外国人の在留資格は、短期滞在が3人、興行が2人、日本人配偶者が2人。過去5年間では短期滞在が7割強、日本人配偶者が2割弱。
- 過去5年間で、被害者のほとんどが女性で、年齢別では日本人は20歳未満の者が約6割、外国人は20歳代の者が5割強を占める。

### 2 主な施策

#### (1) 民間企業・NGOとの連携強化

- 警察庁主催のコンタクトポイント連絡会議（平成30年7月開催）に航空会社を招へい。
- 管区局の研修においてNGO職員による講義を実施。

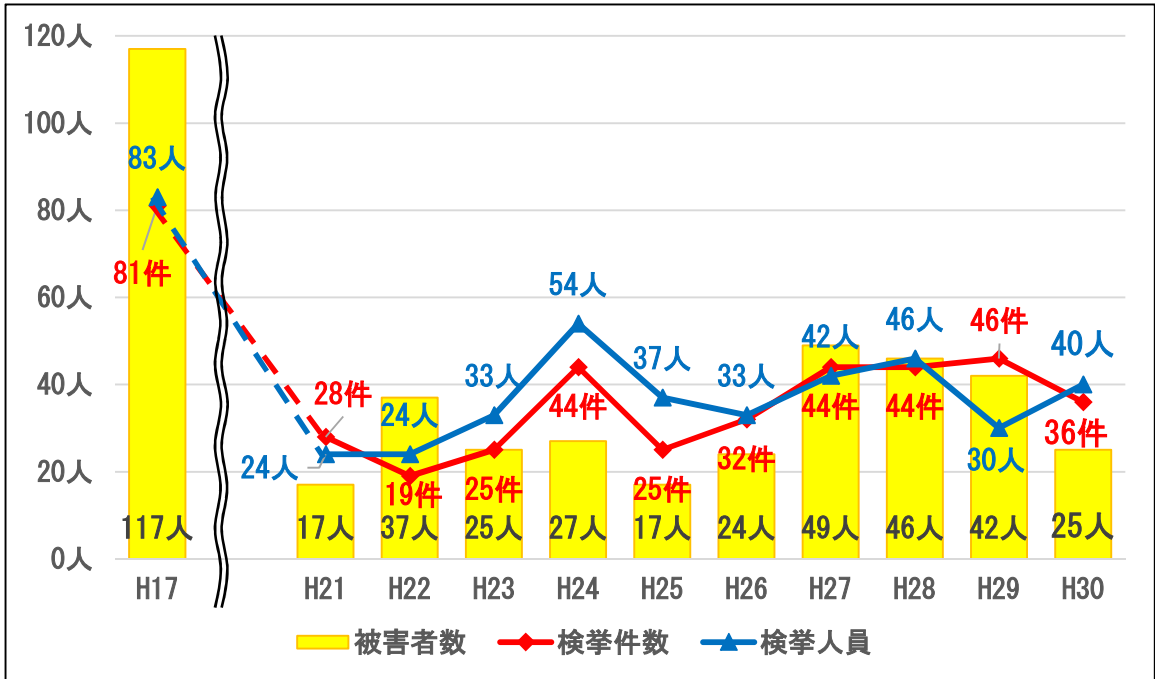
#### (2) 人身取引被害者の被害申告を促すための対策

- 人身取引被害リーフレットの改訂（QRコードの追加）等。

### 3 今後の対策

- (1) 人身取引事犯の確実な認知
- (2) 人身取引被害者の的確な保護・支援
- (3) 関係機関との連携等による取締りの徹底

## 1 検挙の状況



○ 平成17年が、被害者数、検挙件数及び検挙人員の全てがピーク

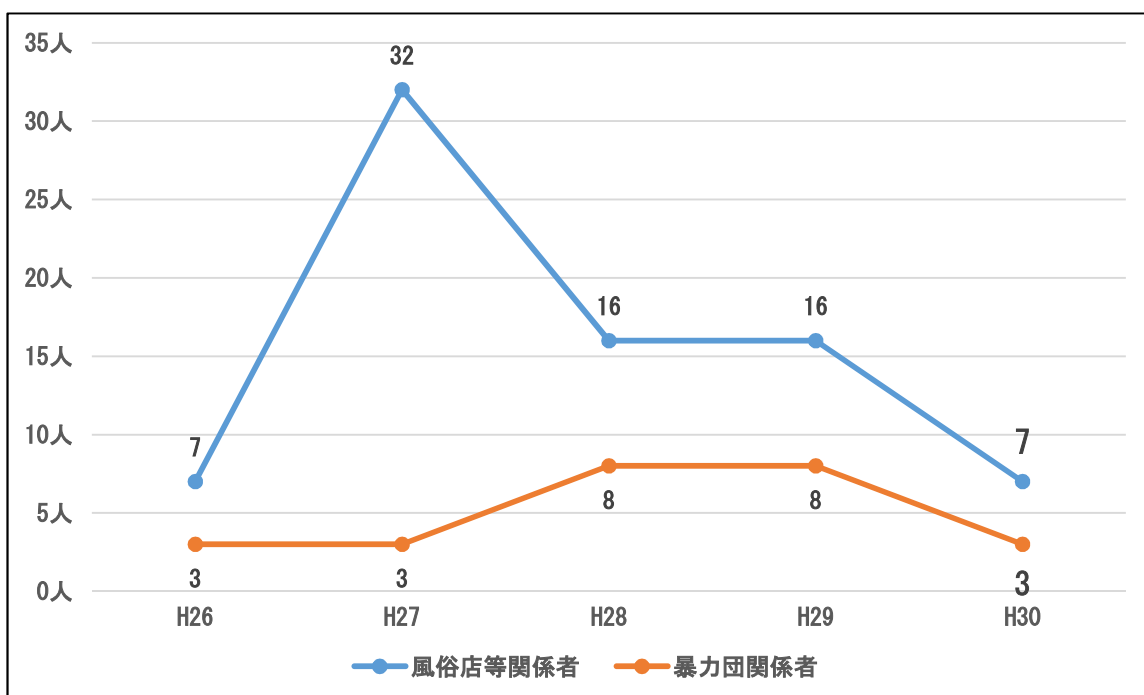
## 2 被疑者の状況

### (1) 国籍・地域別

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	合計
日本	12	21	24	43	30	30	34	40	25	37	296
タイ	7	1	7	8	6	2	3	3	3	1	41
フィリピン	1	1		1		1	3	2	1		10
台湾	2			2	1		1				6
韓国		1	2							2	5
中国	2							1			3
ブラジル							1				1
ペルー									1		1
合計	24	24	33	54	37	33	42	46	30	40	363

(人)

## (2) 風俗店等関係者・暴力団員構成員等



## 3 被害者の状況

### (1) 国籍・地域別

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	合計
日 本	2	12	4	11	10	12	13	25	28	18	135
フィリピン	4	24	8	11	1	10	28	5	5	4	100
タ イ	8		12	3	6	1	8	8	7	3	56
カンボジア								7			7
台 湾	1		1	1							3
韓 国		1		1							2
香 港	2										2
ベトナム								1	1		2
中 国						1					1
ブラジル									1		1
合 計	17	37	25	27	17	24	49	46	42	25	309

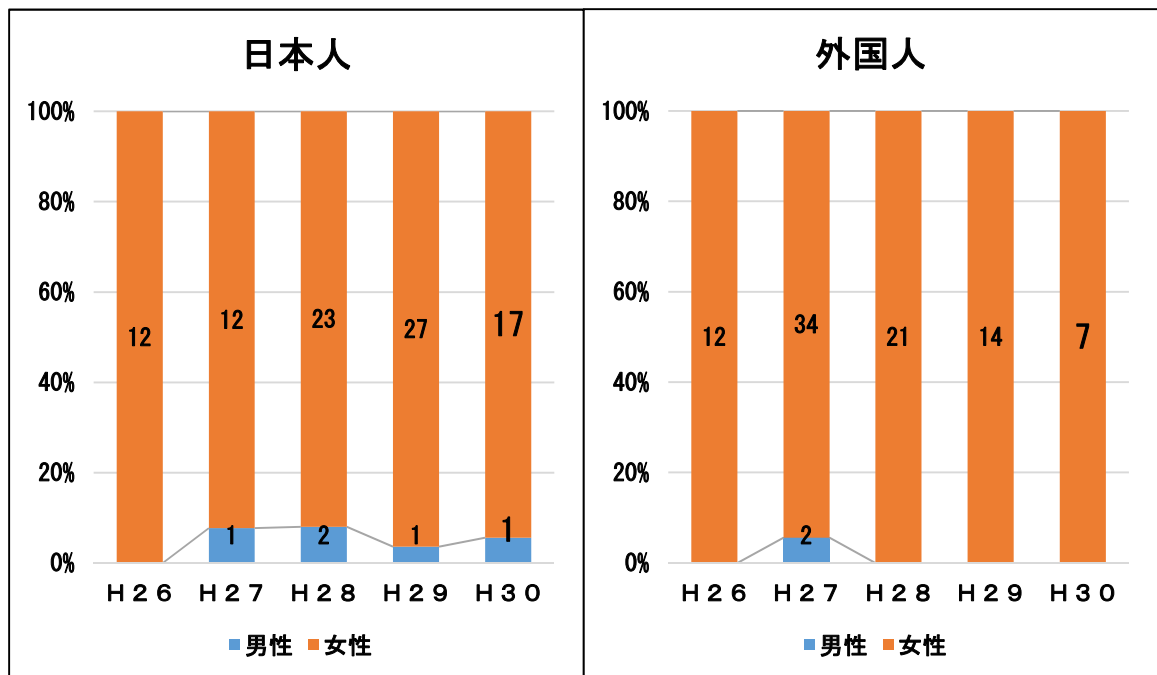
(人)

(2) 在留資格別

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	合計
短期滞在	6	1	16	6	3	8	32	17	7	3	99
日本人配偶者	2	13	4	9	2	1	4	3	5	2	45
技能実習	7		1						1		9
興行		5		1						2	8
定住者		6									6
永住者						1		1	1		3
人文知識・国際業務					2						2
寄港地上陸						2					2
日本人被害者	2	12	4	11	10	12	13	25	28	18	135
合計	17	37	25	27	17	24	49	46	42	25	309

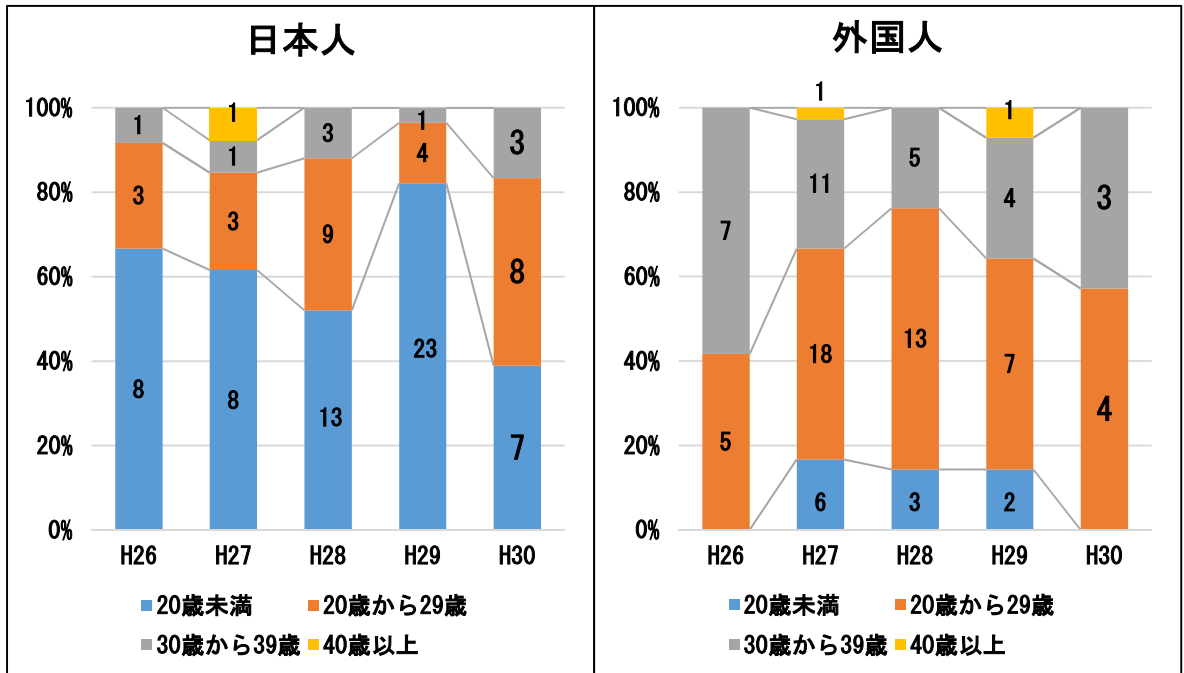
(人)

(3) 男女別



(人)

(4) 年齢層別



(人)

## 4 主な検挙事例

1	警視庁・ 長野県警察	<p>被疑者は、タイ国内において「日本のマッサージ店で働けば稼げる。」などと甘言を用いて来日させたタイ人被害者らの旅券を取り上げ、あっせんした個室マッサージ店において、性的サービスを強要し、その報酬を搾取していたもの。</p> <p>被疑者を出入国管理法違反で逮捕。</p>
2	茨城県・ 長崎県警察	<p>被疑者は、SNSを通じて知り合った被害児童を自己の経営する無店舗型性風俗特殊営業店で稼働させるため、「アロママッサージで稼げる。」などと甘言を用いて自宅から誘い出すなどして誘拐したもの。</p> <p>被疑者を営利目的等誘拐等で逮捕。</p>
3	神奈川県警察	<p>被疑者らは、被害児童（男性）に金銭を要求して暴行を加えた上、飲食店等で稼働させて金銭を搾取するため、スカウトを業とする男性に引き渡したもの。</p> <p>被疑者を職業安定法違反等で逮捕。</p>
4	大阪府警察	<p>被疑者らは、被害者らを指定するマンションに居住させ、出会い系サイトを通じて募集した客と売春を強要するなどし、その代金を搾取していたもの。</p> <p>被疑者を売春防止法違反で逮捕。</p>